

入札公告

次のとおり一般競争入札に付す。

令和8年3月6日（金）

契約担当者

兵庫県警察本部長 小 西 康 弘

1 調達内容

(1) 調達件名

遠隔操作カメラシステム等賃貸借単価契約

(2) 調達内容

調達の性能等に関し、契約担当者が入札説明書で指定する特質等を有すること。

(3) 契約期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(4) 履行場所及び仕様

仕様書のとおり

(5) 入札方法

前記(1)の業務について全品目の総価により入札に付する。

落札決定に当たっては、入札金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額で入札すること。

2 一般競争入札参加資格

(1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿に登録されている者又は登録されていない者で開札の日時までに物品関係入札参加資格者として認定された者であること。

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。

(3) 県の指名停止基準に基づく指名停止を、参加申込の期限日及び当該調達の入札の日において受けていない者であること。

(4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(5) 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号）第2条第1号に規定する暴力団、同条第3号に規定する暴力団員又は暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に規定する暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。

3 入札の参加申込及び入札の方法等

(1) 契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先

〒650—8510 神戸市中央区下山手通5丁目4番1号

兵庫県警察本部総務部会計課用度係 担当 塩山

電話(078)341—7441 内線2272 F A X (078)341—5169

(2) 参加申込の期間、契約条項を示す期間及び入札説明書の交付期間

令和8年3月6日（金）から同月12日（木）まで（兵庫県の休日を定める条例（平成元年兵庫県条例第15号）第2条第1項に規定する県の休日（以下「県の休日」という。）を除く。）の午前9

時から午後4時まで（正午から午後1時までを除く。）

(3) 入札・開札の日時及び場所

令和8年3月19日（木）午前10時15分 兵庫県警察本部総務部会計課

(4) 入札の参加申込、提出書類及び入札書の提出期限

本件は、兵庫県物品電子入札共同運営システム（以下「電子入札共同運営システム」という。）の利用による入札（以下「電子入札」という。）及び開札手続を行うものとし、その方法は以下による。

ア 申込みは、令和8年3月6日（金）午前9時から同月12日（木）午後4時まで（県の休日を除く。）に電子入札共同運営システムにより行うこと。

イ 電子入札は、令和8年3月17日（火）午後5時から同月19日（木）午前10時15分までに行うこと。

ウ 開札日時及び場所は(3)に同じ。

4 仕様確認及び仕様書等に関する質問

(1) 入札に参加を希望する者は、仕様書との適合性について、次により必ず確認を受けること。

また、仕様書等交付書類に関して質問がある場合は、次により質問書（様式は任意。）を提出すること。

ア 受付期間

持参の場合は、令和8年3月6日（金）から同月12日（木）まで（県の休日を除く。）の毎日午前10時から午後4時まで（正午から午後1時までを除く。）の間に提出すること。

電子入札共同運営システムによる場合は、令和8年3月6日（金）から同月12日（木）の毎日午前9時から午後8時（県の休日を除く。また、令和8年3月12日（木）は午後4時までとする。）の間に提出すること。

イ 受付場所

兵庫県警察本部総務部会計課用度係（兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目4番1号）

電話番号(078)341-7441（内線2272） F A X(078)341-5169

ウ 提出書類

(ア) 仕様確認

事前協議申込書及び仕様を満たしていることを確認できるカタログ等

(イ) 質問

仕様等に関する質問書

エ 提出方法

電子入札共同運営システム、持参又はF A Xにより提出すること。

オ 確認の結果及び質問の回答

令和8年3月17日（火）午後5時までに、入札者に通知する。

(2) 入札者は、開札日の前日までの間において、契約担当者から前記(1)ウの提出書類に関し説明を求められた場合は、それに応じること。

(3) 入札者は、上記(1)オにより承認された物品で入札すること。

5 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金

契約希望金額（入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額）の100分の5以上の額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り上げるものとする。）を、令和8年3月18日（水）正午までに納入しなければならない。ただし、次の場合は入札保証金の納付を

免除する。

ア 保険会社との間に兵庫県警察本部長を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合は、その保険証券を入札保証金に代えて提出すること。

保険期間は本件入札の参加申込後で、令和8年3月19日（木）以前の任意の日を開始日とし、令和8年4月1日（水）以降の任意の日を終了日とすること。

イ 国（公社・公団を含む。）、地方公共団体等との間における契約の締結及び履行の実績、経営の規模及び状況その他の状況から、その者がその契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるとき

(3) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り上げるものとする。）の契約保証金を契約締結日までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に兵庫県警察本部長を被保険者とする履行保証保険契約を締結した場合は、その保険証券を契約保証金に代えて提出すること。また、財務規則（昭和39年兵庫県規則第31号）に基づき免除する場合がある。

(4) 入札に関する条件

ア 入札は、所定の日時までに電子入札すること。

イ 入札保証金（入札保証金に代わる担保の提供を含む。）を求める場合、所定の日時までに提出されていること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証券を提出する場合は、保険期間が令和8年4月1日（水）までであること。

ウ 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。

エ 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。

オ 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。

カ 代理人が入札をする場合は、事前に承認された代理人に限る。

キ 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。

(ア) 初度の入札に参加して有効な入札をした者

(イ) 初度の入札において、前記アからカまでの条件に違反し無効となった入札者のうち、ア、エ又はオに違反して無効となった者以外の者

(5) 入札の無効

本公告に示した一般競争入札参加資格のない者のした入札、仕様を満たさない者のした入札、提出書類に虚偽の内容を記載した者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

(6) 契約書作成の要否

要作成

(7) 落札者の決定方法

入札説明書で示した業務を履行できると契約担当者が判断した入札者であって、財務規則（昭和39年兵庫県規則第31号）第85条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(8) 契約に関する条件

この契約については、令和8年度の予算が議決され執行可能となることにより効力を生じる。

(9) その他

詳細は、入札説明書による。

入札説明書

遠隔操作カメラシステム等賃貸借単価契約に係る一般競争入札（以下「入札」という。）の実施については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 調達内容

(1) 件名

遠隔操作カメラシステム等賃貸借単価契約

(2) 調達内容

調達の性能等に関し、契約担当者が入札説明書で指定する特質等を有すること。

(3) 契約期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(4) 履行場所

仕様書のとおり

2 入札参加資格

入札に参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たしていることについて、契約担当者による確認を受けた者であること。

(1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿（以下「名簿」という。）に登録されている者であること。

ただし、名簿に登録されていない者であって、既に兵庫県電子入札共同運営システム（以下「電子入札共同運営システム」という。）に対応している認証局の電子証明書を取得している者が、入札参加を希望し物品関係入札参加資格者の認定を求める場合は、令和8年3月12日（木）午後4時までに、所定の物品関係入札参加資格審査申請書に係る書類を添えて、下記窓口申請し、入札参加資格の随時審査を受けること。

【入札参加資格審査窓口】

兵庫県出納局物品管理課（電話番号：078-341-7711（内線4935））

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。

(3) 県の指名停止基準に基づく指名停止（以下「指名停止」という。）を申込期限日及び当該調達の入札の日において受けていない者であること。

(4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(5) 暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号）第2条第1号に規定する暴力団、同条第3号に規定する暴力団員又は暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に規定する暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。

3 入札参加の申込み

(1) 参加申込

電子入札共同運営システムにより行うこと。

(2) 参加申込の期間

令和8年3月6日（金）から同月12日（木）の午前9時から午後8時まで（兵庫県の休日を定める条例（平成元年兵庫県条例第15号）第2条第1項に規定する県の休日（以下「県の休日」という。）を除く。また、令和8年3月12日（木）は午後4時までとする。）

(3) 入札参加資格の確認

- ア 入札に参加できる者の確認基準日は、前記(2)の最終日とする。
- イ 入札参加資格の有無については、提出のあった申込及び関係書類に基づいて確認し、その結果を令和8年3月17日(火)午後5時までに電子入札共同運営システムにより通知する。

(4) その他

- ア 関係書類の作成及び提出に係る費用は、申込者の負担とする。
- イ 提出された関係書類は、入札参加資格の確認以外には、申込者に無断で使用しない。
- ウ 提出された関係書類は、返却しない。
- エ 申込期限日の翌日以降は、関係書類の差し替え又は再提出は認めない。

4 仕様確認及び仕様書等に関する質問

- (1) 入札に参加を希望する者は、仕様書との適合性について、次により必ず確認を受けること。
また、仕様書等交付書類に関して質問がある場合は、次により質問書(様式は任意。)を提出すること。
 - ア 受付期間
持参の場合は、令和8年3月6日(金)から同月12日(木)まで(県の休日を除く。)の毎日午前10時から午後4時まで(正午から午後1時までを除く。)の間に提出すること。
電子入札共同運営システムによる場合は、令和8年3月6日(金)から同月12日(木)の毎日午前9時から午後8時(県の休日を除く。また、令和8年3月12日(木)は午後4時までとする。)の間に提出すること。
 - イ 受付場所
兵庫県警察本部総務部会計課用度係(兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目4番1号)
電話番号(078)341-7441(内線2272) F A X(078)341-5169
 - ウ 提出書類
 - (ア) 仕様確認
事前協議申込書及び仕様を満たしていることを確認できるカタログ等
 - (イ) 質問
仕様等に関する質問書
 - エ 提出方法
電子入札共同運営システム、持参又はF A Xにより提出すること。
 - オ 確認の結果及び質問の回答
令和8年3月17日(火)午後5時までに、入札者に通知する。
- (2) 入札者は、開札日の前日までの間において、契約担当者から前記(1)ウの提出書類に関し説明を求められた場合は、それに応じること。
- (3) 入札者は、上記(1)オにより承認された物品で入札すること。

5 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

6 契約条項を示す場所及び日時

兵庫県警察本部総務部会計課用度係

令和8年3月6日(金)から同月12日(木)まで(県の休日を除く。)の毎日午前9時から午後4時まで(正午から午後1時までを除く。)

7 入札・開札の場所及び日時

- (1) 場所 兵庫県警察本部総務部会計課

(2) 日時 令和8年3月19日(木) 午前10時15分

8 入札書の提出方法

電子入札共同運営システムを利用し、令和8年3月17日(火) 午後5時から同月19日(木) 午前10時15分までに入札を行うこと。

9 入札書の作成方法

- (1) 電子入札共同運営システムにより入札する。
- (2) 金額については日本国通貨とし、アラビア数字で表示すること。
- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) 入札執行回数は、2回を限度とする。
- (5) 一度提出した入札書は、これを書き換え、引き換え又は撤回することはできない。

10 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

契約希望金額(入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額)の100分の5以上の額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り上げるものとする。)を、令和8年3月18日(水) 正午までに納入しなければならない。ただし、次の場合は入札保証金の納付を免除する。

ア 保険会社との間に兵庫県警察本部長を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合は、その保険証券を入札保証金に代えて提出すること。

保険期間は本件入札の参加申込後で、令和8年3月19日(木)以前の任意の日を開始日とし、令和8年4月1日(水)以降の任意の日を終了日とすること。

イ 国(公社・公団を含む。)、地方公共団体等との間における契約の締結及び履行の実績、経営の規模及び状況その他の状況から、その者がその契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるとき

入札保証金又は入札保証保険証券の保険金額が、契約希望金額(入札金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額)の100分の5未満であるときは、当該入札は無効となるので注意すること。

(2) 契約保証金

契約保証金の納入を求める場合、契約金額の100分の10以上の額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り上げるものとする。)の契約保証金を契約締結日までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に兵庫県警察本部長を被保険者とする履行保証保険契約を締結した場合は、その保険証券を契約保証金に代えて提出すること。

また、財務規則(昭和39年兵庫県規則第31号)に基づき免除する場合がある。

11 無効とする入札

- (1) 前記2の入札参加資格がない者のした入札、仕様確認において承認された物品以外での入札、申込又は関係書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。
- (2) 入札参加資格のあることを確認された者であっても、入札時点において資格制限期間中にある者、指名停止中である者等前記2に掲げる入札参加資格のない者のした入札は無効とする。
- (3) 無効の入札を行った者を落札者としていた場合は、その落札決定を取り消す。

12 落札者の決定方法

- (1) 前記1の物品を納入できると契約担当者が判断した入札者であって、財務規則(昭和39年兵庫県規則第31号)第85条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効

な入札を行った者を落札者とする。

なお、落札の決定は品目ごとの価格ではなく、全品目の総価によるものとする。

- (2) 落札者となるべき同価の入札をした者が2者以上ある場合は、電子くじによって落札者を決定する。
なお、落札者となるべき同価の入札をした者は、電子くじを引くことを辞退することはできない。
- (3) 予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札をし、別に定める日時において入札をする。
- (4) 再度の入札をしても落札者がいないとき又は落札者が契約を結ばないときは、随意契約による。

13 入札に関する条件

- (1) 入札は、所定の日時まで電子入札すること。
- (2) 所定の額の入札保証金（入札保証金に代わる担保の提供を含む。）が所定の日時まで提出されていること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証書を提出する場合は、保険期間が令和8年4月1日（水）までであること。
- (3) 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。
- (4) 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。
- (5) 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。
- (6) 代理人が入札をする場合は、事前に承認された代理人に限る。
- (7) 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。
 - ア 初度の入札に参加して有効な入札をした者
 - イ 初度の入札において、(1)から(6)までの条件に違反し無効となった入札者のうち、(1)、(4)又は(5)に違反して無効となった者以外の者

14 入札の中止等及びこれによる損害に関する事項

天災その他やむを得ない理由により入札の執行を行うことができないときは、これを中止する。また、入札参加者の連合の疑い、不正不穏行動をなす等により入札を公正に執行できないと認められるとき、又は競争の実益がないと認められるときは、入札を取り消すことがある。これらの場合における損害は、入札者の負担とする。

15 契約に関する条件

この契約については、令和8年度の予算が議決され執行可能となることにより効力を生ずる。

16 契約書の作成

- (1) 落札者は、契約担当者から交付された契約書に記名押印し、令和8年4月1日までに契約担当者に提出しなければならない。
- (2) 前号の期間内に契約書を提出しないときは、落札はその効力を失うことになる。
- (3) 契約書は2通作成し、双方各1通保有する。
- (4) 契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とする。ただし、契約書用紙は交付する。
- (5) 落札決定後、契約締結までの間に落札した者が入札参加の資格制限又は指名停止を受けた場合は、契約を締結しない。

17 監督及び検査

監督及び検査は、契約条項の定めるところにより行う。

なお、検査の実施場所は、指定する日本国内の場所とする。

18 その他注意事項

- (1) 関係書類に虚偽の記載をした者は、県の指名停止基準により指名停止される。
- (2) 入札参加者は、刑法、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律等関係法令を遵守し、信義誠実の原則を守り、いやしくも県民の信頼を失うことのないよう努めること。
- (3) 暴力団排除条例（平成 22 年兵庫県条例第 35 号）の趣旨を徹底し、暴力団排除を進めるため、契約者には、「ア 暴力団又は暴力団員に該当しないこと、イ 暴力団及び暴力団員と密接な関係に該当しないこと、ウ ア・イに該当することとなった場合は契約を解除し、違約金の請求等についても異議を述べないこと」を旨とする誓約書を提出すること。ただし、契約金額が 200 万円以下の県契約を締結する場合はこの限りではない。
- (4) 県契約に基づく業務に従事する労働者の適正な労働条件を確保するため、誓約書を提出すること。なお、誓約書は所定の様式によること。ただし、契約金額が 200 万円以下の県契約を締結する場合はこの限りではない。

19 調達事務担当部局

〒650—8510 兵庫県神戸市中央区下山手通 5 丁目 4 番 1 号

兵庫県警察本部総務部会計課（電話番号：(078)341—7441 内線 2272 F A X : 078-341-5169)

担当：塩山

提出書類の注意事項

1 参加申請・質問等の提出について（令和8年3月12日（木）午後4時締切）

参加申請については、電子入札共同運営システムにより期日までに提出してください。

仕様に関する質問がある場合には、「仕様等に関する質問書」により、期日までに兵庫県警察本部会計課担当まで提出してください。提出方法は、可能な限り電子入札共同運営システムをご利用ください。（FAX及び持参による提出を妨げるものではありません。）

2 入札書提出の際に必要な入札内訳書の添付について

入札書を提出する際は、入札内訳書をファイルの形で添付してください。

入札内訳書の様式は自由です。必要に応じて添付している入札内訳書を使用してください。

3 開札日時：令和8年3月19日（木）午前10時15分

本件は、電子入札案件です。

入札は、令和8年3月17日（火）午後5時から令和8年3月19日（木）午前10時15分までの間に、電子入札システムにより行ってください。その際には、必ず入札内訳書を添付してください。

なお、同システムは毎日午前9時から午後8時（土曜日及び日曜日を除く。）までの間に利用できます。

4 再入札について

第1回目の入札に付し予定価格を超過していた場合、再入札に移行します。再入札についても、「電子入札システム」により入札書を提出してください。

なお、再入札の期限は、令和8年3月19日（午後2時）を予定しておりますので、あらかじめご承知おきいただきますようお願いいたします。

6 契約時について（落札業者のみ）

① 契約書 2通（兵庫県警察本部会計課で準備する契約書に記名・押印すること）

② 契約保証金（履行保証保険）

本契約と同時に、契約金額の100分の10以上の額の契約保証金を納入して下さい。ただし、兵庫県警察本部長を被保険者とする履行保証保険に加入した場合は、その保険証書を提出して下さい（なお、財務規則（昭和39年兵庫県規則第31号）に基づき契約保証金を免除する場合があります。）。

○ 入札に関する質問先：【契約事務担当者】 兵庫県警察本部総務部会計課用度係（担当：塩山） TEL：078-341-7441（内線 2272） FAX：078-341-5169
○ システムに関する質問先：【兵庫県物品調達ヘルプデスク】 TEL：0120-554-538 平日（月曜～金曜日）の9時から17時

(カメラ用1本、機器収納BOX用1本) クロスワイヤー (機器収納ボックス用) 各種電源ケーブル 機器収納ボックス	1本 各1本 1個	
--	-----------------	--

※ 必要に応じて、遠隔操作カメラを1台（通信機器端末含む）を追加して、運用が可能であり、その際、2台のカメラ映像は、1台の画像受信部（ノートパソコン）で画面を分割表示することにより、同時に運用可能であること。

(2) 画像伝送システムA一式

品名	数量	詳細仕様
HDMIエンコーダー	1台	別紙2(1)
HDMIケーブル 3m	2本	
通信機器端末（送信側、受信側）	1台	別紙2(3)
画像受信部（ノートパソコン）	1台	別紙2(4)
解析ソフト	1式	別紙2(5)
ネットワークチェッカー	1式	別紙2(6)
画像鮮明化ソフト、顔照合ソフト、再生アシストソフトAI	各1式	別紙2(7)(8)(9)
接続ケーブル 3m	1本	
各種電源ケーブル	各1本	
セキュリティワイヤー、クロスワイヤー (機器収納ボックス用)	各1本	
PCバッグ、マウス、機器収納BOX	各1個	

(3) 画像伝送システムB一式

品名	数量	詳細仕様
ビデオエンコーダー	1台	別紙2(2)
映像分配器	1台	
ダウンスキャンコンバーター	1台	
映像ケーブル3m	1本	
PoE給電ハブ	1台	
通信機器端末（送信側、受信側）	各1台	別紙2(3)
画像受信部（ノートパソコン）	1台	別紙2(4)
解析ソフト	1式	別紙2(5)
ネットワークチェッカー	1式	別紙2(6)
画像鮮明化ソフト、顔照合ソフト、再生アシストソフトAI	各1式	別紙2(7),(8),(9)
接続ケーブル 3m	1式	
各種電源ケーブル	各1本	
セキュリティワイヤー、クロスワイヤー (機器収納ボックス用)	各1個	
PCバッグ、マウス、機器収納BOX		

4 予約方法

予約（申込）については、原則甲から貸借を開始する前々日までに電話により乙へ連絡するものとし、乙は、甲が貸借を開始する前日までに機材を届けるものとする。

また、甲が緊急に機材を必要とした場合は、協議の上、乙は可能な限り早急に機材を用意すること。

なお貸借物品が不足することがないようにすること。

5 貸借方法

貸出方法については、乙の指定場所での引き取り、または、甲から配送依頼による甲の指定場所への配送とする。配送費用は、貸借期間が10日未満の場合は、乙が各月の貸借料を請求する際に甲に請求することとし、貸借期間が10日以上となる場合は、乙の負担とする。

返却方法については、乙の指定場所での引き渡し、または、乙の指定場所への配送とする。配送費用の負担については、貸出と同様とする。

6 貸借の起算日・終了日

貸借の起算日は、甲が取付を行い、乙に電話にて取付の連絡を行った日とする。

貸借の終了日は、甲が機材の取り外しを行い、乙に電話にて取り外しの連絡を行った日とする。取り外しの連絡が無い場合、乙は発注者に対して継続して請求するものとする。

7 貸借料の請求

貸借料は、貸借の起算日から終了日までとし、月締め払いとする。乙は各月経過後、その月の貸借料を算出し甲の確認を受けた後、甲へ請求するものとする。

8 保守体制

(1) 甲の電話での問い合わせに対し、乙は解決策のサポートを行うこと。

(2) 保守受付時間は、日曜日、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第17号）に規定する休日及び年末年始期間（12月29日から1月3日までの期間）を除く毎日午前9時から午後6時までとする。

(3) 貸借物品に障害が発生し、機材交換を要する場合、甲の要請により乙は可能な限り速やかに配送または甲の指定場所での引き渡しにて代替対応を行うこと。配送にかかる費用は乙の負担とする。

(4) 貸借物品は、動産保険が付帯されたものとし、故障、破損、盗難等の事故が発生した場合に、甲による費用負担がないようにすること。

ただし、甲の故意又は重大な過失による破損、天災による破損については保守の範囲外とする。

(5) 契約年度途中で機器・ソフトにバージョンアップ等の改修があった場合は、常に最新の機器の貸借が可能であること。その際は、甲による追加費用負担がないようにすること。

9 設置等作業に関する費用

本契約には、設置等作業に係る費用は含まない。

なお、高所作業など危険を伴う設置、または難易度の高い設置など、必要に応じて、別途契約するものとする。

10 その他

本仕様書に定めのない事項については、甲及び乙で別途協議するものとする。

別紙 詳細仕様

1 遠隔操作カメラシステム一式

(1) 遠隔操作カメラ

項目	仕様
ズーム	光学21倍、E X光学ズーム最大31倍
有効画素数	210万画素以上
画角	左右： $\text{H}\angle 3.0^\circ \sim \text{H}\angle 58^\circ$ 以上、上下 $\text{V}\angle 2.3^\circ \sim \text{V}\angle 44^\circ$ 以上
左右	0度～350度
上下	-15度～90度以上
回転速度	左右：最大300度/秒以上、上下：最大100度/秒以上
最低被写体照度	カラー0.001ルクス以下、白黒0.0004ルクス以下
焦点距離	4.0mm～84.6mm
絞り焦点	F1.6～Close
シャッター スピード	1/30、3/120、2/100、2/120、1/60、1/100、1/120 1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
その他の機能・装備	<ul style="list-style-type: none"> ・レンズの角度、ズーム、ピント等、カメラの各種調整は、すべてネットワークに接続された画像受信部（ノートパソコン）により遠隔操作が可能であること。 ・カメラ設定画面より、白黒画像へのオート切替機能のON、OFFの設定が可能であること。 ・屋外用防滴ケースは、IP55相当。 ・屋外用防滴ケース（黒色）、取付用マグネット基台（又は三脚）を付属すること ・屋外用防滴ケースには盗難防止用にセキュリティワイヤーを取付可能であること。 ・機器収納ボックスには盗難防止用にセキュリティーワイヤーを取付可能であること。 ・セキュリティワイヤー：長さ1.5m以上 ・屋外用防滴ケースは、左右・背面・底面に取付用マグネット基台が取付可能であること。 ・カメラカラー：黒色 ・屋外用防滴ケース寸法：幅138mm×高さ180mm×奥行131.4mm以下 ・重量：1.9kg以下（屋外用防滴ケースを含む）

(2) 通信機器端末（送信側、受信側）

項目	仕様
通信方式	<ul style="list-style-type: none"> ・閉域網（クローズド接続）、インターネット相互接続網共に、上り下りLTE（常時接続）専用帯域回線 ・データ通信量無制限
有線LAN規格	1000Base-T×2ポート

セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・IKEv1/IKEv2、AES (256) 、SHA-2(256)に対応していること ・VPN接続：IPsec ・不測の事態により通信不良（切断）になった場合、自動で機器の再起動を行い、ネットワークへの再接続（復帰）が可能であること ・動作条件：温度-20～+60℃、湿度10%～90%（結露なきこと） ・SIM保護カバー、保護クッションを有すること ・共用帯域ではなく専用帯域を利用した接続とし、画像を潤滑に伝送する常時接続が可能であること ・閉域網（クローズド接続）は、回線事業者間で完全に閉じた専用帯域のネットワーク構成であること ・インターネット相互接続網は、ファイアウォールを構築して公衆インターネット網と区分すること ・インターネット相互接続網は、当カメラネットワークに対しては専用ゲートウェイを介してVPN接続が可能な機能を設け、VPN接続の選択が可能であること ・閉域網（クローズド接続）とインターネット相互接続網は、全く異なるネットワークで構築すること
--------	---

(3) 画像受信部

項目	仕様
形状	・ノートパソコン型
OS	・Windows10 IOT 以上
CPU	・インテルCore i5以上
メモリ	・搭載要領16GB以上
モニタ	15.6インチ以下
ストレージ	1TB以上
その他	内臓記録装置は暗号化されていること

(4) 解析ソフト

項目	仕様
再生・記録	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク通信により受信したリアルタイムの映像の再生・記録が可能であること ・撮影中の同時録画状態でも遡って再生が可能であること
記録媒体	・記録媒体は、画像受信機器の仕様に準ずる
記録時間	・フレームレートを1秒あたり1～5コマで撮影（受信）した場合、解像度640×480、1280×720、1280×960ピクセルで1ヶ月以上の連続記録が可能であること
記録データのセキュリティ対策	・記録データ保存形式については、画像受信部にインストールされた解析ソフトで再生可能であり、保存画像の改ざんが検知可能であること

	と
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・画像受信部の電源立ち上げパスワード入力後、解析ソフトの起動から録画状態までの一連の動作を自動実行すること ・リアルタイム映像と録画映像を画面上で最大64分割にして同時に確認可能であること ・録画映像は異なる時間帯を並列して再生可能であること ・リアルタイム映像及び録画映像において、「動体」「人物・物体」検知エリアを指定して検知検索が可能であり、拡大表示が可能であること ・タイムラインのドラッグと映像が連動していること ・録画映像において、コマ戻し、逆再生、停止、再生、コマ送り機能があり映像の頭出しが可能であること ・録画映像において、1/16、1/8、1/4、1,2,4,8,16,32,64,128倍速の再生及び逆再生が可能であること ・表示されている映像の向きを0°、90°、180°、270°で変更が可能であること ・録画データのバックアップ時、再生ソフトが添付可能であること ・リアルタイム映像及び録画映像から「動体」及びA Iを活用した「人物・物体（自転車、車、バイク、飛行機、バス、電車、トラック、船、取り、猫、犬、馬、羊、牛、熊）の合計16種」を自動検知し、静止画の自動キャプチャーが可能であること ・「動体」検知方法は、前後2フレームの輝度差分を取得し、変化のある領域を検出する輝度検知と、最新フレームと過去フレームの移動平均との差分から動体の輪郭を検出する差分検知の2種を用意し、撮影映像により選択可能であること ・「動体」「人物・物体」検出は検出感度を調整可能なこと ・「人物・物体」検出は、検出種類や検出数を表示すること ・検出したログを自動保存すること ・キャプチャーした静止画を保存する場合1日1個作成されるフォルダ内に自動保存すること ・キャプチャーした静止画から、指定の録画時間へ移動可能であること ・コンソールウインドウのリサイズが可能であること ・マウスホイール操作によるタイムラインの移動が可能であること ・保存したファイル及びフォルダは、時系列に自動整理されること ・クラウドサービスを使用しないこと ・スタンドアローン仕様であること ・静止画の保存形式はJPEGであること ・録画映像、静止画の保存先は画像受信部であること
カメラ操作・設定	<ul style="list-style-type: none"> ・解析ソフト上でカメラのパン、チルト、ズーム、フォーカス、明るさの調整や逆光補正が可能であること

	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムスタンプの位置は、上下左右4カ所から選択可能で、撮影条件に合わせて容易に位置設定が可能であること ・カメラ本体の再起動を遠隔で行えること ・天地設定を行えること ・画像受信部と時刻の差異があった場合、容易に同期、補正することが可能であること ・画角設定値（パン、チルト、ズーム、フォーカス）の登録、呼び出しが可能であること ・ホームポジションの呼び出しが可能であること
--	---

(5) ネットワークチェッカー

項 目	仕 様
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・通信状況を60秒毎に常時確認し、診断結果を表示可能なこと ・異常個所が検知された場合、ディスプレイに通知表示を行うこと ・異常検知から自動復旧処置を行った場合、240秒後に異常個所の再検証を行うこと ・カメラ・送信ルーター、受信ルーター、PCの通信パケットを監視してレポートを行う機能があること

(6) 画像鮮明化ソフト

項 目	仕 様
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影後の画像データについて、明るさ、トーンカーブ、コントラスト、彩度の調整が可能であること ・ヒストグラム均等化やアンシャープマスク処理、ノイズ除去機能を有すること ・各種調整は簡易的な操作が可能であること ・画像データの大きさは問わないこと ・調整後の画像データが保存可能なこと
対応ファイル形式	J P E G (*.jpg、*.jpeg)、P N G (*.png)、T I F F (*.tif、*.tiff)、G I F (*.gif)、W i n d o w s ビットマップ (*.bmp)

(7) 顔照合ソフト

項 目	仕 様
機能	・顔画像から特徴量を算出し、データベースに登録している顔画像

	<p>の特微量と比較して最も類似度の高い人物を検出すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LFW (Labeled Faces in the Wind) データセットを用いて99.65%以上の正解率であること ・ 顔の向き補正機能があること ・ 顔の輪郭、目、鼻、口の配置、大きさなどを128次元のベクトルで表現して算出すること ・ 肌の色、髪型が変わっていても、特微量を抽出できること
--	---

(8) 再生アシストソフト A I

項 目	仕 様
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドサービスを使用しないスタンドアローン仕様であること ・ 動画ファイルから自動検出及び自動で人物や物体（自転車、車、バイク、飛行機、バス、電車、トラック、船、鳥、猫、犬、馬、羊、牛、熊）の合計 16 種を検出可能であること ・ 動体検出、人物や物体を検出した際、自動で静止画を保存すること ・ 「動体」検知方法は、前後 2 フレームの輝度差分を取得し、変化のある領域を検出する輝度検出と、最新フレームと過去フレームの移動平均との差分から動体の輪郭を検出する差分検出の 2 種を用意し、撮影映像により選択可能であること ・ 検出領域と非検出領域の設定が容易に可能であること ・ 検出感度を調整可能なこと ・ 人物や物体検出の自動保存は、保存の有無を確認可能であること ・ 動体検出、人物や物体検出時、アラート通知設定が可能であること ・ 検出枠は人物、物体の検出時に表示し、表示の有無を変更可能であること ・ 検出中の人物数を表示すること ・ 動画ファイルから自動保存された静止画は動画ファイル名で分類されること ・ 静止画ファイル名には検出年月日時が自動表記されること ・ 検知精度と処理速度と重視する処理方法の指定が可能で、選択した映像ファイルに合わせて、指定した範囲のみ検出処理が可能なこと ・ リアルタイム映像から自動保存された静止画は、日付で分類されること ・ 動画ファイルは、AVI、MOV、MP4、MKV、WMV形式など計 10 種類以上の動画ファイルに対応すること ・ 複数の動画ファイルを一括選択し、連続再生が可能なこと

2 画像伝送システム A 一式、画像伝送システム B 一式

(1) HDMI エンコーダー（画像伝送システム A）

項 目	仕 様
-----	-----

ネットワーク	10/100BASE-TX
画像解像度	1080P:1920×1080@60/50/30Hz; WUXGA:1920×1200@60Hz; UXGA:1600×1200@60Hz; SXGA:1280×1024@60Hz; 720P:1280×720@60/50Hz; XGA:1024×768@60Hz
ビットレート	32kbps～12Mbps
フレームレート	1～60fps
符号化能力	1ストリームx1080p@60fps
通信方式	Onvif、TCP/IP、RTSP、RTMP、UDP/Multicast ;
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源:AC100VACアダプタ (DC12V) MicroUSB (DC5V) ・ 映像入力/映像出力:1×HDMI ・ 外形寸法:W75.4xH25xD113mm (突起物含まず) ・ 重量:約300g ・ 動作環境:温度-20℃～55℃ 湿度10%～90% (結露無き事)

(2) ビデオエンコーダー (画像伝送システム B)

項目	仕様
ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX、RJ45コネクタ
画像解像度	VGAモード H.264 (640×480)
画像圧縮方式	H.264/画像選択:動き優先/標準/画質優先 MPEG 4 /配信方式:ユニキャスト、マルチキャスト、ビットレート JPEG/画質選択:0最高画質、1高画質、5標準、9低画質 (10段階)
画像更新速度	0.1fps～最大30fps
配信量制御	制限なし 64kbps/128kbps/256kbps/384kbps/512kbps/768kbps/1024kbps/2048kbps/4096kbps/8192kbps
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源:DC12V、PoE (IEEE802.3af準拠) 映像入力:1.0V [p-p]) /75Ω×4、NTSCコンポジット (BNC) ・ 寸法:幅140×高さ44×奥行185mm (突起物含まず) 重量:約1.0kg以下 ・ 機器収納ボックスには、盗難防止用にセキュリティーワイヤーを取付可能であること ・ セキュリティーワイヤー:長さ1.5m以上

(3) 通信機器端末 (送信側、受信側)

項目	仕様
通信方式	・ 閉域網 (クローズド接続)、インターネット相互接続網共に、上り下りLTE (常時接続) 専用帯域回線

	<ul style="list-style-type: none"> ・データ通信量無制限
有線LAN規格	1000Base-T×2ポート
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・IKEv1/IKEv2、AES (256)、SHA-2(256)に対応していること ・VPN接続：IPsec ・不測の事態により通信不良（切断）になった場合、自動で機器の再起動を行い、ネットワークへの再接続（復帰）が可能であること ・動作条件：温度-20～+60℃、湿度10%～90%（結露なきこと） ・SIM保護カバー、保護クッションを有すること ・共用帯域ではなく専用帯域を利用した接続とし、画像を潤滑に伝送する常時接続が可能であること ・閉域網（クローズド接続）は、回線事業者間で完全に閉じた専用帯域のネットワーク構成であること ・インターネット相互接続網は、ファイアウォールを構築して公衆インターネット網と区分すること ・インターネット相互接続網は、当カメラネットワークに対しては専用ゲートウェイを介してVPN接続が可能な機能を設け、VPN接続の選択が可能であること ・閉域網（クローズド接続）とインターネット相互接続網は、全く異なるネットワークで構築すること

(4) 画像受信部

項目	仕様
形状	・ノートパソコン型
OS	・Windows10 IOT 以上
CPU	・インテルCore i5以上
メモリ	・搭載要領16GB以上
モニタ	15.6インチ以下
ストレージ	1TB以上
その他	内臓記録装置は暗号化されていること

(5) 解析ソフト

項目	仕様
再生・記録	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク通信により受信したリアルタイムの映像の再生・記録が可能であること ・撮影中の同時録画状態でも遡って再生が可能であること
記録媒体	・記録媒体は、画像受信機器の仕様に準ずる
記録時間	・フレームレートを1秒あたり1～5コマで撮影（受信）した場合、解像度640×480、1280×720、1280×960ピクセルで1ヶ月以上の連続記録が可能であること

記録データのセキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・記録データ保存形式については、画像受信部にインストールされた解析ソフトで再生可能であり、保存画像の改ざんが検知可能であること
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・画像受信部の電源立ち上げパスワード入力後、解析ソフトの起動から録画状態までの一連の動作を自動実行すること ・リアルタイム映像と録画映像を画面上で最大64分割にして同時に確認可能であること ・録画映像は異なる時間帯を並列して再生可能であること ・リアルタイム映像及び録画映像において、「動体」「人物・物体」検知エリアを指定して検知検索が可能であり、拡大表示が可能であること ・タイムラインのドラッグと映像が連動していること ・録画映像において、コマ戻し、逆再生、停止、再生、コマ送り機能があり映像の頭出しが可能であること ・録画映像において、1/16、1/8、1/4、1,2,4,8,16,32,64,128倍速の再生及び逆再生が可能であること ・表示されている映像の向きを0°、90°、180°、270°で変更が可能であること ・録画データのバックアップ時、再生ソフトが添付可能であること ・リアルタイム映像及び録画映像から「動体」及びA Iを活用した「人物・物体（自転車、車、バイク、飛行機、バス、電車、トラック、船、取り、猫、犬、馬、羊、牛、熊）の合計16種」を自動検知し、静止画の自動キャプチャーが可能であること ・「動体」検知方法は、前後2フレームの輝度差分を取得し、変化のある領域を検出する輝度検知と、最新フレームと過去フレームの移動平均との差分から動体の輪郭を検出する差分検知の2種を用意し、撮影映像により選択可能であること ・「動体」「人物・物体」検出は検出感度を調整可能なこと ・「人物・物体」検出は、検出種類や検出数を表示すること ・検出したログを自動保存すること ・キャプチャーした静止画を保存する場合1日1個作成されるフォルダ内に自動保存すること ・キャプチャーした静止画から、指定の録画時間へ移動可能であること ・コンソールウインドウのリサイズが可能であること ・マウスホイール操作によるタイムラインの移動が可能であること ・保存したファイル及びフォルダは、時系列に自動整理されること ・クラウドサービスを使用しないこと ・スタンドアローン仕様であること ・静止画の保存形式はJPEGであること ・録画映像、静止画の保存先は画像受信部であること ・解析ソフト上でカメラのパン、チルト、ズーム、フォーカス、明るさの
カメラ操作・設定	

	<p>調整や逆光補正が可能であること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイムスタンプの位置は、上下左右4カ所から選択可能で、撮影条件に合わせて容易に位置設定が可能であること ・カメラ本体の再起動を遠隔で行えること ・天地設定を行えること ・画像受信部と時刻の差異があった場合、容易に同期、補正することが可能であること ・画角設定値（パン、チルト、ズーム、フォーカス）の登録、呼び出しが可能であること ・ホームポジションの呼び出しが可能であること
--	--

(6) ネットワークチェッカー

項 目	仕 様
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・通信状況を 60 秒毎に常時確認し、診断結果を表示可能なこと ・異常個所が検知された場合、ディスプレイに通知表示を行うこと ・異常検知から自動復旧処置を行った場合、240 秒後に異常個所の再検証を行うこと ・カメラ・送信ルーター、受信ルーター、PCの通信パケットを監視してレポートを行う機能があること

(7) 画像鮮明化ソフト

項 目	仕 様
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影後の画像データについて、明るさ、トーンカーブ、コントラスト、彩度の調整が可能であること ・ヒストグラム均等化やアンシャープマスク処理、ノイズ除去機能を有すること ・各種調整は簡易的な操作が可能であること ・画像データの大きさは問わないこと ・調整後の画像データが保存可能なこと
対応ファイル形式	J P E G (*.jpg、*.jpeg)、P N G (*.png)、T I F F (*.tif、*.tiff)、G I F (*.gif)、W i n d o w s ビットマップ (*.bmp)

(8) 顔照合ソフト

項 目	仕 様
機能	・顔画像から特徴量を算出し、データベースに登録している顔画像

	<p>の特徴量と比較して最も類似度の高い人物を検出すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LFW (Labeled Faces in the Wind) データセットを用いて99.65%以上の正解率であること ・ 顔の向き補正機能があること ・ 顔の輪郭、目、鼻、口の配置、大きさなどを128次元のベクトルで表現して算出すること ・ 肌の色、髪型が変わっていても、特徴量を抽出できること
--	---

(9) 再生アシストソフトA I

項 目	仕 様
機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラウドサービスを使用しないスタンドアローン仕様であること ・ 動画ファイルから自動検出及び自動で人物や物体（自転車、車、バイク、飛行機、バス、電車、トラック、船、鳥、猫、犬、馬、羊、牛、熊）の合計16種を検出可能であること ・ 動体検出、人物や物体を検出した際、自動で静止画を保存すること ・ 「動体」検知方法は、前後2フレームの輝度差分を取得し、変化のある領域を検出する輝度検出と、最新フレームと過去フレームの移動平均との差分から動体の輪郭を検出する差分検出の2種を用意し、撮影映像により選択可能であること ・ 検出領域と非検出領域の設定が容易に可能であること ・ 検出感度を調整可能なこと ・ 人物や物体検出の自動保存は、保存の有無を確認可能であること ・ 動体検出、人物や物体検出時、アラート通知設定が可能であること ・ 検出枠は人物、物体の検出時に表示し、表示の有無を変更可能であること ・ 検出中の人物数を表示すること ・ 動画ファイルから自動保存された静止画は動画ファイル名で分類されること ・ 静止画ファイル名には検出年月日時が自動表記されること ・ 検知精度と処理速度と重視する処理方法の指定が可能で、選択した映像ファイルに合わせて、指定した範囲のみ検出処理が可能なこと ・ リアルタイム映像から自動保存された静止画は、日付で分類されること ・ 動画ファイルは、AVI、MOV、MP4、MKV、WMV形式など計10種類以上の動画ファイルに対応すること ・ 複数の動画ファイルを一括選択し、連続再生が可能なこと

事前協議申込書(内訳書)

会社名

担当者名

電話

FAX

案件名	遠隔操作カメラシステム等賃貸借単価契約
-----	---------------------

品目	メーカー	品番	数量(日)
遠隔操作カメラシステム			1,163
追加カメラ			102
画像伝送システムA			207
画像伝送システムB			54

※上記記載のうえ、カタログ等仕様のわかるものを添えて、入札公告及び入札説明書に記載の受付期間内に提出して下さい

入 札 用 (内 訳 書)

会社名

担当者名

電話

FAX

案件名	遠隔操作カメラシステム等賃貸借単価契約
-----	---------------------

品 名	予定数量(日) (延べ日数)	単価 (一日あたり)	合計 (予定数量×単価)
遠隔操作カメラシステム	1163		
追加カメラ	102		
画像伝送システムA	207		
画像伝送システムB	54		

合計金額(税抜)	
----------	--

別記様式

令和 年 月 日

契約担当者
兵庫県警察本部長 様

過去の契約実績に関する申出書

所在地.....
商号又は名称.....
代表者職氏名.....
電話番号.....
E-mail.....

入札保証金を免除いただくため、財務規則（昭和 39 年兵庫県規則第 31 号）第 84 条第 1 項第 3 号に規定する過去の契約実績について、下記のとおり申し出ます。

記

1 入札保証金の免除を受ける契約の件名
遠隔操作カメラシステム等賃貸借単価契約

2 過去の契約実績

契約の相手方	契約の件名	契約日	契約金額（円）	履行期間

（記載にあたっての注意事項）

- 国（公社、公団を含む）及び地方公共団体（公社等を含む）の入札案件に係る契約実績を記入すること。ただし、民間企業との契約実績は対象外とする。
- 対象となる契約実績は、購入契約実績、請負契約実績、賃貸借契約実績のいずれでも可。
- 賃貸借契約実績については、契約期間（履行期間）を通じた全額（月額×履行期間の月数）を契約金額として記入すること。
- 単価契約の場合は、単価（税込）×納入実績数量を契約金額欄に記載し、契約期間（履行期間）中の納入実績数量がわかる書類（納品書、納入一覧表等）を契約書に併せて提出すること。
- 契約実績は、過去 2 年以内の案件（1 件）を記載すること。
- 記入した契約実績に係る契約書等の写しを提出すること。
- 契約金額は入札希望金額（税込）の 70%以上であること。
入札希望金額（税込）の 70%に未満であった場合は、入札書は無効となります。
- 本申請書の提出期限は、入札参加申込書の締切日とします。それ以降に提出した場合、財務規則第 84 条第 1 項第 3 号に規定する入札保証金の免除を受けることはできません。